


## 夏休み 親子で巡る文化財!!


わたしたちの住む大分県には、岩に仏さまを彫りこんだ磨崖仏など石の文化財が多く残されています。そのなかから、今回は川などに架かる「石橋」を紹介します。

石橋は江戸、明治、大正、昭和と先人たちが人の行き来や生活に必要なものを運ぶために苦労して架けたもので、貴重な文化遺産です。その数は全国一で、500基ほどあります。ここで紹介した以外にもたくさんありますので、夏休みの一日、家族で訪れ、郷土の歴史の一端に思いをはせていただければ幸いです。



(写真は市町教育委員会提供)

**① 耶馬溪橋 (県・有形文化財)**  
中津市本耶馬溪町曾木




8連アーチ橋、橋の長さは116mで全国一

**⑩ とくしん橋 (県・有形文化財)**  
宇佐市山本

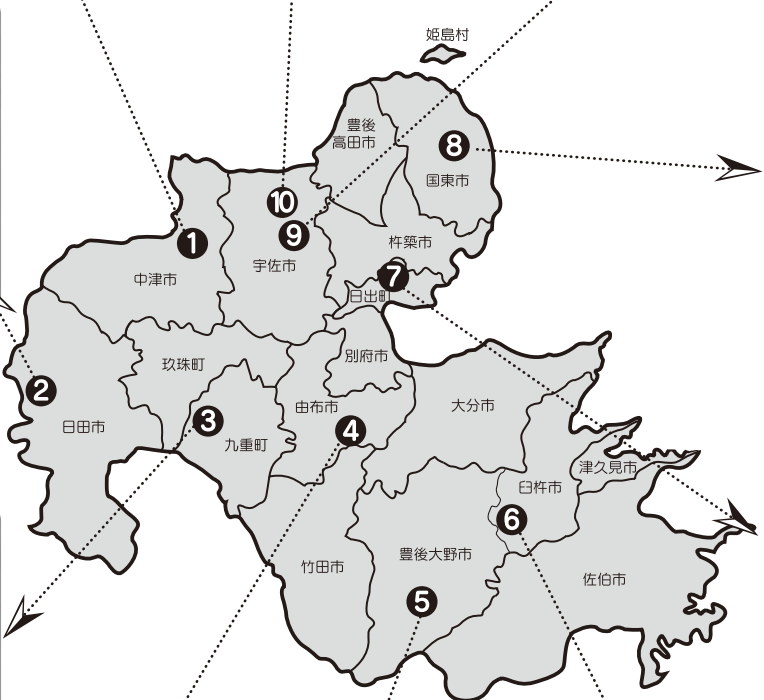


アーチでなく方杖で桁石を支える珍しい石橋


**⑨ 鳥居橋 (県・有形文化財)**  
宇佐市院内町香下



「石橋の貴婦人」と呼ばれる、石工は多くの橋を手がけた松田新之助さん




**② 筏場眼鏡橋 (県・有形文化財)**  
日田市高井町




1806 (文化3) 年に架けられた現存するなかで県下最古の石橋

**⑧ めがね橋 (市・有形文化財)**  
国東市国東町次郎丸




アーチ石は長い石を15本並べている

**③ 野上石橋群 (町・有形文化財)**  
九重町右田



野上川には妙見橋など4基の石橋がある

**⑦ 赤松橋 (町・史跡)**  
日出町赤松




旧国道10号線で八坂川に架けられた石橋

**④ オダニの車橋 (県・有形文化財)**  
由布市庄内町櫟木




地元の庄屋が年貢米を運ぶために架けたとされる石橋

**⑤ 轟橋**  
豊後大野市清川町左右知



水面からの高さは27m余りあり県下で一番高い石橋

**⑥ 虹潤橋 (国・重要文化財)**  
臼杵市野津町・豊後大野市三重町



1824 (文政7) 年に架けられた県下で唯一の国指定重要文化財の石橋